

袋井市駐車場事業
中期経営計画書
(平成17年度～平成21年度)

実績報告書

平成23年3月
袋 井 市

平成18年4月に策定した袋井市駐車場事業中期経営計画（期間：平成17年度から平成21年度）の実績状況について、平成17年度から平成21年度の決算に基づき、次のとおり最終報告いたします。

1 計画策定と経過

当事業は、交通結節点であるJR袋井駅及び愛野駅における交通の円滑化を図るとともに、市民の利便に資するため、自動車、自転車、原動機付自転車の駐車場を運営しています。

人口減少への転換期を迎え、国・地方ともに厳しい財政状況にある中で、地方公共団体においても行政改革に取り組み、事業の効率化を推進する必要があります。

本駐車場事業においても取り組むべき課題と方針を明確にし、今後5年間の経営計画を策定し、経営の効率化・健全化を図ることとしたものです。

(1) 課題に対する対応

ア 愛野駅南自動車駐車場の利用向上

駐車場出入口の移設、定期券の導入を実施するとともに、班内回覧や企業へのPRチラシ送付、愛野駅自由通路への広告掲載、PR看板の設置により、周知を図りました。

イ 経営努力による健全な財政運営

経営の効率化、経費の削減を目指し、平成19年度から指定管理者制度の導入を行いました。（期間：平成19年度～平成21年度）

ウ 自転車盗難の防止

袋井駅前自転車駐車場入口への自転車盗難情報の掲示板設置や、利用者に対しワイヤーロックを配布し、二重ロックの呼びかけを行ってまいりました。

2 事業実績

(1) 利用状況

（単位：台）

項目		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	
袋井駅前	駐車場	計画	60,500	60,500	58,000	58,000	58,000
		決算	60,924	59,170	58,175	54,346	51,690
		比較	424	△ 1,330	175	△ 3,654	△ 6,310
	駐輪場① (自転車)	計画	397,000	397,000	384,000	384,000	384,000
		決算	398,152	390,427	385,045	381,331	373,991
		比較	1,152	△ 6,573	1,045	△ 2,669	△ 10,009
	駐輪場② (バイク)	計画	47,100	47,000	45,500	45,000	45,000
		決算	46,482	44,240	47,601	48,631	47,231
		比較	△ 618	△ 2,760	2,101	3,631	2,231

(単位：台)

項目		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	
愛野駅前	北駐車場	計画	27,700	28,400	23,000	26,000	26,000
		決算	27,853	26,503	23,958	25,442	23,345
		比較	153	△ 1,897	958	△ 558	△ 2,655
	南駐車場	計画	7,800	9,400	9,000	9,000	9,000
		決算	7,993	7,177	9,894	12,641	11,707
		比較	193	△ 2,223	894	3,641	2,707

(2) 中期財政収支実績

① 収支実績

(単位：千円)

項目		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	
収入	駐車場使用料	計画	82,000	82,800	79,143	77,483	77,500
		決算	82,360	80,626	79,307	77,850	74,711
	繰越金	計画	13,000	10,000	4,552	3,000	3,000
		決算	13,118	14,304	4,553	9,115	5,007
	その他	計画	100	100	857	1,517	21,200
		決算	87	806	1,074	1,104	1,059
	計	計画	95,100	92,900	84,552	82,000	101,700
		決算	95,565	95,736	84,934	88,069	80,777
支出	運営費	計画	65,000	65,000	59,809	59,703	80,000
		決算	61,587	60,206	54,156	57,659	56,456
	積立金	計画	16,000	18,000	17,990	15,615	15,018
		決算	16,000	27,304	17,990	21,729	15,050
	償還金	計画	3,600	3,600	3,753	3,682	3,682
		決算	3,674	3,674	3,674	3,674	3,674
	予備費	計画	0	0	3,000	3,000	3,000
		決算	0	0	0	0	0
	計	計画	84,600	86,600	84,552	82,000	101,700
		決算	81,261	91,184	75,820	83,062	75,180
収支差引	決算	14,304	4,552	9,114	5,007	5,597	

② 借入金元金残高 (各年度末)

(単位：千円)

項目		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
総額	計画	27,538	24,940	22,238	19,425	16,500
	決算	27,538	24,940	22,238	19,425	16,500

※ 借入内容 袋井駅前駐輪・駐車場分
借入額 45,000千円
借入日 平成7年5月22日

(3) 定員管理に関する計画

駐車場業務担当職員として職員を一人配置しました。

(4) 給与の適正化に関する計画

職員一人分の人件費相当額を予算措置しました。

(5) 主要施策の実施

施策名		実施時期	内容（理由）
指定管理者制度の導入	計画	H19.4～H22.3	公募、業者選定
	決算	H19.4～H22.3	公募、業者選定
バリアフリー対応（エレベーター設置）	計画	H21.4～H22.3	袋井駅前駐車場
	決算	未実施	JR駅舎改築時期に合わせて行うことに変更

(6) 設備投資

（単位：千円）

項目			平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
袋井駅前	バリアフリー対応（エレベーター設置）	計画	0	0	0	0	20,000
		決算	0	0	0	0	0
愛南駅前	月極用改造費	計画	0	1,000	0	0	0
	出入口改造費	決算	0	4,169	0	0	0

※ 愛南駅前南駐車場については、月極用改造費として仕切りのフェンス設置、出入口設置工事を計上していた。しかし、定期専用券の導入により、既存の時間貸し駐車場精算機の使用が可能となり、改造費は不要となった。
 なお、利便性向上のため駐車場出入口を、東から西へ移設した。

3 経営基盤強化への取組

- (1) 事務の効率化、経費削減、利用向上を進めるため、平成19年4月1日から指定管理者制度を導入し、定期券の導入など民間のノウハウを活用した経営を行ってきました。
- (2) 人材育成への取組
 人事管理面において総合的な人材育成を行いました。

4 経費節減等の取組による効果

（単位：千円）

項目			平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
収入	駐車場の定期制導入による増収 ※1	計画			700	700	700
		決算			955	1,735	1,770
		比較			255	1,035	1,070
支出	指定管理制度の導入による節減 ※3	計画			▲7,500	▲7,500	▲7,500
		決算			▲7,500	▲7,500	▲7,500
		比較			0	0	0

※1 定期券売り上げ実績額

※2 制度導入に伴う直営時の人件費及び管理費との差額

5 環境保全等への取組

地球環境の保全に貢献するよう、次のような対策を実施しました。

- (1) 廃棄物の適正処理（発生するゴミの分別徹底）
- (2) 紙資源の節約（資料の減量化、両面印刷の奨励、再生紙利用、不用紙の再利用）
- (3) 電気の節約（節電の励行、冷暖房の温度管理の徹底）
- (4) 植栽等環境の保全

6 計画期間中の利用状況と考察

施設名		収容 台数 (台)	平成21年度の1日 当たり平均利用 台数 (台)	利用率	計画期間中の利用状況と考察
袋井 駅前	駐 車 場	86	142	1.65	利用率は1.0を超えているが、年々利用台数が減少している。広報等により回数券のPRに努める。
	駐輪場① (自転車)	1,114	1,025	0.92	年々利用台数が減少している。学生の利用が多いことから少子化の影響があるものと考えられるが、引き続き広報等による施設のPRに努める。
	駐輪場② (バイク)	95	129	1.36	各年度間の利用台数増減はあるが、大きな減少はない。今後も台数維持に努める。
愛野 駅前	北駐車場	67	64	0.96	利用減少傾向が続いている。周辺店舗への回数券PRにより利用増加に努める。
	南駐車場	199	32	0.16	エコパでのイベント時は満車に近くなるが、日々の利用は少ないため利用率が低い。定期券の導入に伴い以前よりは利用台数は伸びてきており、今後も定期券利用者の増加に努める。